

R7.6.12(木)

モンキーセンター研修

理数科2年生が犬山市の日本モンキーセンターで校外研修を行いました。

サルの体のつくりと動きを調べる

始めにエデュケーター(学芸員)の方から体のつくりと生息環境の関係について講義をうけ、4種類のサルの観察を行いました。



ジェフロイクモザル



←ジェフロイクモザルについては、担当の方から解説をしていただきました。



フクロテナガザル



アヌビスヒヒ



ボリビアリスザル

サルの動きと体のつくりを観察し、ワークシートに記入します。

観察結果の交流をし、解説をしていただきました。



骨パズル

ヒトとチンパンジーの骨の標本を正しく並べ、骨格の違いを見つけます。



←肋骨を並べるのに苦戦しました。

違いを見つけ、なぜ違うのかを考えます。→



「サルを知ることはヒトを知ること」というテーマで共通性と多様性について講義を受けました。骨からその種についてや個体の情報についてなど、様々なことがわかるそうです。



また霊長類の進化や生息環境、特徴などについても詳しく説明していただきました。専門の方からお話を伺うことができ、大変勉強になりました。

自由見学



短い時間でしたが、たくさんの種類の霊長類を見ることができました。